

LAWSON**三菱UFJニコス**

2008年12月10日
株式会社ローソン
三菱UFJニコス株式会社
東日本旅客鉄道株式会社



JR 東日本エリア内のローソン全店で Suica がご利用いただけるようになります

**2009年4月上旬より、JR 東日本エリア内のローソン全店（約3,300店舗）で
Suica がご利用いただけるようになります。
コンビニエンスストアとしては、店舗数規模で最大の Suica 導入となります。**

株式会社ローソン（代表取締役社長 CEO：新浪 剛史、以下「ローソン」）、三菱UFJニコス株式会社（代表取締役社長：佐々木 宗平、以下「三菱UFJニコス」）、東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：清野 智、以下「JR 東日本」）は、お客さまの利便性の向上を図るため、2009年4月上旬より、JR 東日本エリア内のローソン、ナチュラルローソンの全店（約3,300店舗）にて、Suica のサービスを開始いたします。これは、コンビニエンスストアとしては店舗数規模で最大の Suica 導入となります。

これまでローソンは、首都圏の43店舗に専用端末を設置し、Suica のサービスを提供しております。お客さまから「Suica の決済はスピーディで手軽にお買い物ができる」と大変ご好評いただいていることから、お客さまの利便性の向上のためこのたびサービス拡大に至りました。

すでにローソン店舗に設置されているマルチ端末を用いるもので、今回のサービス開始により1台のマルチ端末で5種類の電子マネーの決済が可能になります（2009年4月末時点予定）。なお、三菱UFJニコスは、JR 東日本との Suica 加盟店開拓における業務提携に基づき、Suica の精算業務を担います。

ローソン、三菱UFJニコス、JR 東日本の3社は、今後も生活に密着したサービスの展開を行い、さらなるお客さまの利便性の追求を目指してまいります。

【利用可能店舗】

JR 東日本エリア内（ ）のローソン、ナチュラルローソンの全店舗 約3,300店舗
青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県
（新潟県、山梨県、長野県、静岡県については、一部地域を除きます。）

【Suica 基礎情報（2008年11月末現在）】

発行枚数	約2,674万枚
（うち電子マネー対応カード）	約2,410万枚）
利用可能店舗数	約56,790店舗

Suica を導入する店舗では、PASMO、ICOCA もご利用いただけます。

（「Suica」は東日本旅客鉄道株の登録商標です。/「PASMO」は㈱バスモの登録商標です。/「ICOCA」は西日本旅客鉄道株の登録商標です。）